

節句の人形の

京の五節句

丸平文庫
特別展示

節句は一年の節目となる日で、季節の変わり目に邪を払う行事が行われてきました。中でも一月七日の人日、三月三日の上巳、五月五日の端午、七月七日の七夕、九月九日の重陽は、五節句として江戸時代には幕府の式日となった他、民間にも広がりました。特に子どもの健やかな成長を願う雛人形や武者人形を飾ることは、現在でも歳時の一つとして続いています。

この展示では、京都の人形司・大木平蔵制作の、高さ7cm前後の人形が十五人揃った「二寸雛人形」や、細部にわたり金具や刺繍が施された「飾り具足」など、西宮の酒造家・辰馬家で祝い飾られてきた昭和初期の人形を中心に展示いたします。

また、「京の五節句」と題し、丸平大木人形店の資料室・丸平文庫の所蔵作品から五節句にまつわる人形もご紹介いたします。

春をさきあげる人形展、小さな中にも贅を尽くした姿をぜひ間近でご覧ください。

令和五年
一月二十八日(土)
三月五日(日)
火曜日休館

丸平文庫は、京都で江戸時代から約二五〇年続く人形司「丸平大木人形店」の資料室として開設されました。「丸平大木人形店」は屋号を丸屋「丸平さん」の通称で親しまれ、有職故実に基づく優美で華やかな人形は多くの人に愛されています。当主は代々「大木平蔵」を襲名されています。

五節句宮女／七世大木平蔵(丸平文庫所蔵)



Exhibit descriptions are also available in English.

併設展 酒資料室 **変化する酒蔵建築** 笹部さくら資料室 **桜男・笹部新太郎を育てた文化**

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料：一般500円 中・小生250円「記念館」「酒蔵館」の共通券です

※西宮市内在住65歳以上は250円(要証明書)、ココロカード呈示にて無料

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催期間や内容が変更になる場合があります。詳しくは当館HPでご確認ください。

主催＝公益財団法人白鹿記念酒造博物館 後援＝西宮市・西宮観光協会・歴史街道推進協議会

日本遺産
JAPAN HERITAGE

いたみろはく きいつぼん
「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷が、令和2年度日本遺産に認定されました。

明治の酒蔵 **酒ミュージアム** [公益財団法人 白鹿記念酒造博物館]

Hakushika Memorial Museum of Sake
〒662-0926 兵庫県西宮市鞍掛町8-21
TEL.(0798)-33-0008(代) FAX.(0798)-32-2790



入館割引券 令和5年 1月28日(土)～3月5日(日)

期間中、本券1枚につき1名、一般入館料を2割引いたします。

入館割引券 令和5年 1月28日(土)～3月5日(日)

期間中、本券1枚につき1名、一般入館料を2割引いたします。

入館割引券 令和5年 1月28日(土)～3月5日(日)

期間中、本券1枚につき1名、一般入館料を2割引いたします。